



報道関係者各位

2026年4月27日(月)

【高校生・大学生対象】 デジタルハリウッド大学公開講座 「テクノロジーを用いたアート体験開発」

dhu

テクノロジーを用いた
アート体験開発

株式会社 enigma 代表取締役社長
アーティスティックディレクター
松山 周平 氏

5.12 Tue 17:40-19:10 駿河台ホール

文部科学省認可の株式会社立の大学として、デジタルコンテンツと企画・コミュニケーションを学ぶデジタルコミュニケーション学部(4年制大学)と、理論と実務を架橋し新たなビジネスを生み出すデジタルコンテンツ研究科(専門職大学院)を設置するデジタルハリウッド大学(DHU、所在地:東京・御茶ノ水、学長:藤井直敬)では、2026年5月12日(火)に株式会社 enigma の代表取締役社長・アーティスティックディレクターを務める松山 周平氏をお迎えし、高校生と大学生を対象とした公開講座「テクノロジーを用いたアート体験開発」を開催いたします。

■デジタルハリウッド大学公開講座とは

デジタルハリウッド大学では、社会とつながる最先端の学びを提供するため2015年度より、さまざまな分野で活躍するゲストをお招きして公開講座をおこなっております。本学の学生やデジタルハリウッドで学んでいる受講生のほか、今回の公開講座は他大学の学生、高校生もお申込の上参加することができます。

・過去の公開講座(一例)

「劇場版「名探偵コナン 黒鉄の魚影(サブマリン)」ができるまで」立川 譲氏(本作監督)

「映画『好きでも嫌いなあまのじゃく』ができるまで」柴山 智隆氏

「サイバー攻撃事例特集とハッカー一部入部試験体験」田中 悠斗氏

「「アートワークと個性の共存」「伝える表現」の核心を学ぶ」EISHIN 氏

■開催概要

近年、テクノロジーを用いたアート表現は、映像や音、空間演出を組み合わせながら、作品そのものだけでなく「体験」全体を設計する領域へと広がっています。インスタレーション、インタラクティブアート、パフォ



ーマンス、ミュージアム展示など、ジャンルの異なる表現においても、鑑賞者にどのような体験を生み出すかが重要になっています。

本講座では、松山氏が制作したさまざまな事例を紹介しながら、テクノロジーを活用したアート体験がどのように構想され、設計され、開発されていくのかを解説していただきます。

日程：2026年5月12日（火）17:40-19:10

会場：デジタルハリウッド大学 駿河台ホール（東京都千代田区神田駿河台 4-6 御茶ノ水ソラシティ アカデミア 3F/JR「御茶ノ水」駅 聖橋口徒歩 1分・東京メトロ「新御茶ノ水」駅 B2 出口直結）

対象：高校生・大学生限定

定員：デジタルハリウッド大学在学生のほか、他大学生 30名、高校生 30名

ゲスト：株式会社 enigma 代表取締役社長・アーティスティックディレクター 松山 周平 氏

来場予約：要予約、下記フォームよりご記入ください。

<https://dhu20260512.peatix.com/view>

■ゲスト

株式会社 enigma 代表取締役社長・アーティスティックディレクター 松山 周平 氏

テクノロジーを用いた、アート作品、空間体験設計を手掛け、国内外のミュージアム、アートフェスティバルの展示を行う。

著書に『TouchDesigner 解説書』、Fobes JAPAN「NEXT100」2025 選出。

第 20 回文化庁メディア芸術祭アート部門審査委員会推薦作品選出、

2020 アジアデジタルアート大賞展 FUKUOKA エンターテインメント部門 大賞/経済産業大臣賞を受賞している。

社名：株式会社 enigma

事業内容：「体験設計」「コンテンツ制作」「ソリューション開発・販売」

「アーティストマネジメント」「アート作品販売」「アートイベントプロデュース」

所在地：東京都千代田区西神田 2 丁目 7-2 里村ビル 2F

【デジタルハリウッド大学 [DHU]】

<https://www.dhw.ac.jp>

2005年4月、文部科学省認可の株式会社立の大学として東京・秋葉原に開学（現在の所在地は東京・御茶ノ水）。デジタルコミュニケーション学部（4年制大学）とデジタルコンテンツ研究科（専門職大学院）を設置している。

デジタルコミュニケーション学部では、不確実で予測不能な未来を自分らしく生き抜く力を身につける。デジタルコンテンツ（3DCG/VFX、VR/AR、ゲーム、映像、グラフィック、Web デザイン、メディアアート、プログラミング等）と企画・コミュニケーション（ビジネスプラン、マーケティング、広報 PR 等）を産業界の第一線で活躍する教員から幅広く学べる一学部一学科制を採用。さらにグローバル人材を育成するために外国語の重点的な学習プログラムを備え、留学を推進している。世界 46 か国・地域出身の学生が在籍し、御茶ノ水駅前で多様性に富むキャンパスを運営している。

デジタルコンテンツ研究科では、超高度情報化社会においてデジタルコミュニケーションを駆使し、社会に変革を起こすリーダーを輩出すべく、創発的学究領域 [SEAD (Science/Engineering/Art/Design)] の 4 要素をバランス良く身につけ融合し、理論と実務を架橋する人材育成を行う。新規事業プランニングとプロトタイピングなど、院生のアイデアの実装およびスタートアップ支援により「令和 6 年度大学発ベンチャー調査」（経済産業省）では全国大学中 15 位、私立大学 6 位となっており、多数の起業家を輩出し



ている。

【当プレスリリースに関するお問い合わせ】

デジタルハリウッド株式会社 広報室：川村

mail:press@dhw.co.jp

TEL: 03-5289-9241

デジタルハリウッド公式サイト: <https://www.dhw.co.jp/>

過去のプレスリリース: <https://www.dhw.co.jp/press-release/>

